

小5 日本語 1学期 6月 けい語 なまえ

○ 次の文の空らんに入れるのによいと思うものを、一つ選びなさい。

(1) ① 佐藤君が言った。

② 先生がおっしゃった。

二つの文のうち、②は敬語を使っている。それは、先生が、自分や佐藤君より（ ）人だからである。②では、「おっしゃった」という言葉を使うことによって、先生をうやまう気持ちを表している。

① 上品な

② 目下の

③ 目上の

(2) ① 私は、佐藤君に本をもらった。

② 私は、先生に本をいただいた。

二つの文のうち、②は敬語を使っている。それは、先生が、自分や佐藤君より目上の人からである。②は、「もらう」という動作を（ ）言うことによって、先生をうやまう気持ちを表したものである。

① 古風に

② へりくだって

③ 遠まわしに

○ 次の文の「田中君」を「先生」にかえて、敬語を使った言い方にするとどうなるか。正しいものを一つ選びなさい。

(3) 田中君は大賞を受賞した。

① 先生は大賞をご受賞します。

② 先生は大賞を受賞なさった。

③ 先生は大賞を受賞いたしました。

④ 先生は大賞をご受賞した。

(4) 向こうから田中君が来た。

① 向こうから先生がまいった。

② 向こうから先生がおこしました。

③ 向こうから先生がお来になりました。

④ 向こうから先生がいらっしゃった。

(5) 敬語には、「相手の動作をうやまう言い方」、「自分がへりくだった言い方」、改まった場などで使う「ていねいな言い方」の三種類がある。

次の中から、「ていねいな言い方」の敬語を使った文を、一つ選びなさい。

① わたしは、明日うかがうつもりだ。

② どうぞいつでもおいでください。

③ わたしもその活動に協力します。

④ 山本さんはお帰りになった。